

ニホンウナギ



区分	環境省レッドリスト:絶滅危惧 I B 類 宮崎県版レッドリスト:絶滅危惧 I B 類
分布	日本全国に分布するが、新潟県、宮城県以北には少ない。 ⁽¹⁾
生態	河川の中・下流域や河口域、湖にいるが、時には川の上流域、内湾などにも生息する。繁殖期は 4～12 月で、河川への遡上は 10～6 月である。日中は石垣・土手の穴、底の泥の中などにひそみ、夜間は摂餌活動を開始する。 ⁽¹⁾
配慮事項	河川の中・下流域や河口域、湖にいるが、時には川の上流域、内湾などにも生息する。繁殖期は 4～12 月で、河川への遡上は 10～6 月である。日中は石垣・土手の穴、底の泥の中などにひそみ、夜間は摂餌活動を開始する。 ⁽¹⁾

(1) 川の生物図典、財団法人 リバーフロント整備センター、1996

ヒモハゼ



区分	環境省レッドリスト:準絶滅危惧 宮崎県版レッドリスト:準絶滅危惧
分布	青森県以南。 ⁽¹⁾
生態	河川の河口部の汽水域に生息する。やや泥を多く含む砂泥底の流れの緩やかな場所に多くみられ、小さな石に寄り添うようにしている。 ⁽¹⁾
配慮事項	砂泥底となっているような河川河口部の開発により生息環境が著しく悪化している。 ⁽¹⁾

(1) 淡水魚ガイドブック 桜井淳史・渡辺昌和、2004

アシシロハゼ



区分	宮崎県版レッドリスト:準絶滅危惧
分布	北海道、本州、四国、九州に分布する。 ⁽¹⁾
生態	内湾や汽水域に周年生息している。ほとんど淡水の場所から海水までに生息しており、塩分濃度の変化に対してかなりの順応性がある。河川では汽水域を中心に分布し、あまり上流へは上がらない。砂底または砂泥底にすみ、雑食性で底生動物や藻類を餌としている。産卵期は5～9月と長い。 ⁽¹⁾

(1) 山溪カラー名鑑 日本の淡水魚、川那部浩哉・水野信彦、1989

ヒナハゼ



分布	静岡県以西の本州、四国、九州、琉球列島に分布する。 ⁽¹⁾
生態	川の下流域や汽水域に生息しているが、あまり多くはない。流れの少ない砂底や砂礫底、または水生植物の茂みや沈木の陰などにすむ。産卵期は、琉球列島では5～7月、四国西南部では7～9月である。貝殻や底の平らな石の裏面に卵を1層に産みつける。 ⁽¹⁾

(1) 山溪カラー名鑑 日本の淡水魚、川那部浩哉・水野信彦、1989